

保護者対象！

スマホ子育てのリスクを乗り越えよう！

今回は臨床心理オフィスえんノートの臨床心理士 畠山先生をお招きして「スマホと子育て」について考えていきます。リスクだけに捉われない新しいスマホとの上手なつきあい方を学んでみませんか？

畠山正文氏プロフィール

臨床心理士 公認心理士 学習院大学人文科学研究科心理学修士
IT企業にてコンサルタント事業に携わった後、臨床心理士を取得。
一般企業でのカウンセリング、市内小中学校のスクールカウンセラー、前橋市保健センター業務を経て2020年「心理臨床オフィス えんノート」を開業。3人の男児へのスマホ子育て実践中



対象・定員

高崎市在住または在勤で

0歳～小学校1年生までの子どもをもつ保護者60人(抽選)
託児なし

日時

令和2年

10月29日(木) 午前10時から正午

会場

高崎市中央公民館 集会ホール

演題

「スマホと子育ての新しい形
～スマホ子育てのリスクを乗り越える～」

講師

畠山 正文 先生

(心理臨床オフィスえんノート 臨床心理士)

費用

無料

お申し込み・お問い合わせ

お申し込みは、電話・FAX・Eメールで

電話 027-321-1295
FAX 027-328-4744
Eメール ky-katei@city.takasaki.gunma.jp

高崎市教育委員会社会教育課(鈴木)

応募〆切日
10/15
(木)



QRコードからメールで申し込めます